



# 5月 令和7年度 ぞうぐみ クラスだよ

新年度がスタートして、はや1か月が経ちました。青色の帽子に、ワクワク期待でいっぱいの進級式から1か月。ぞうぐみならではの行事を通して、年長児としての責任感も少しずつ芽生えている子どもたちです。

4月から、運動会に向け、毎朝のマラソン後に、雲梯、跳び箱、縄跳び、鉄棒に励んでいます。昨年度から登り棒や雲梯、縄跳びなど、コツコツと取り組んできたこともあり、子どもたちから「せんせい、きょうは、なわとびしたい!」「さかあがり、もうすこしだからやりたい!」などと、保育者が驚くほどのやる気を見せています。

他にも、ぞうぐみになり、毎日の砂場のお片付けも「ぞうぐみのおしごと」として、責任をもってきれいに片づけをし、下のクラスのお友達が困っていると、声を掛けてくれる優しい姿もたくさんみられるようになっていきます。手をつなぐ際も、優しくそっと手を引いてあげたり、「おいでー!」と声をかけたりと、保育者の姿や保護者の方の姿を見ているのだなと、感心することが増えています。

また、新しくさまざまなルールのある遊びにも取り組んでいます。チーム対抗の遊びでは“助け合い”をねらいとし、友達を思いやる心がどんどん育ってほしいと考えています。また、「悔しいという気持ち」を「次は勝つ!」につなげられるようにと願っています。そのためにも、園でも個々の気持ちに寄り添い、気持ちの切り替えを一緒にしていき、温かく見守っていきたいと思います。

1年間よろしくお祈りします!!

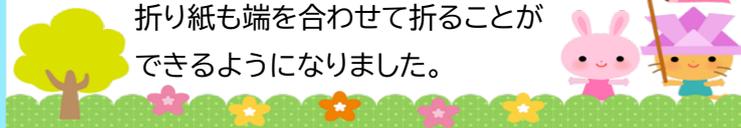


## 5月の制作

今月の制作では、マスキングテープを使い、こいのぼりの模様を作りました。

はじめてのマスキングテープでの制作に、指先を使い、どのようにちぎるか試行錯誤しながらも、1つずつ丁寧に作る子どもたちでした。矢車も、和紙で折りましたよ。

折り紙も端を合わせて折ることができるようになりました。



## おねがい

戸外での活動が増え、汗をかくことがあるため、**着替えのストックのご用意**をお願いします。

## けん玉にチャレンジ!!

今月から、けん玉に挑戦しているぞうぐみ。子どもも保育者も一緒になり、毎日取り組んでいます。大皿に簡単に乗せることができるまで上達した子は、小皿と大皿の連続技に挑んでいます。

そして、「うさぎとかめ」の歌に合わせ、歌いながら連続で乗せられるように日々練習しています。子どもたち同士でも、一緒に技を成功させる喜びも味わっています。

